

2025年度 財務専門官試験 採用までの流れ

1次試験（受験地任意） | 5月25日(日)



1次試験合格発表 | 6月17日(火)

▼……業務説明会

2次試験（受験地任意） | 7月1日(火)～4日(金)

▼……職場訪問（採用希望局）

最終合格発表 | 8月12日(火)



採用面接（採用希望局）



まちを想い、
国とつなぐ。



財務省大臣官房地方課試験係 TEL.03-3581-4111(内線2775)



@zaimukyoku



@MOF_LFB_recruit



mof_LFB_recruit



詳しくは、財務局採用HPへ

財務専門官



財政・金融のプロとして、地域を活性化させよう。

財務専門官 採用案内

財務省財務局



財政と金融の力で、 国と地域の “かけはし”になる。

地域の声を聞き、財政・金融の力で課題を解決する。
それが、財務専門官の仕事です。

地域で暮らす人の視点で考え、気がつくこと。
その土地に住まう人と対話して、理解すること。
そして、国の施策を実施しながら

地域の課題を解決するための“かけはし”になること。
あなたが抱く「まちへの想い」を、ここでかたちにしてください。

自分の仕事が、“形”として
見えることがやりがい。

福岡財務支局採用／浦 要



難局を、周囲の支えで
乗り切ることができた。

東海財務局採用／浅井 麻初



財務省と金融庁、どちらの業務も取り扱う財務局であれば、多岐にわたる選択肢から自分が情熱を注ぐことができる業務が見つかると思い、財務専門官を選びました。

入局後は、国の庁舎等の整備や有効活用に関する業務を担当し、各省庁の庁舎整備計画の必要性や規模の適正性についての審査や、庁舎内の空きスペースを有効活用するための省庁横断的な入替調整を行いました。国有財産に関する業務は、計画策定に携わった庁舎が数年後に実際に建設されるなど、自らの仕事が地域の発展に貢献する姿を目で見て実感できるため、やりがいを感じます。

業務説明会での職員の柔らかな雰囲気に関心を感じるとともに、業務を楽しそうに生き生きと語る姿を見て、財務局なら私らしく働ける、「ここしかない!」と確信しました。

入局後は、東海地域における経済情勢の調査を担当しました。入局1年目から担当業種が割り振られるため、業種特徴や企業の各種指標を把握する必要があります。特に企業へのヒアリングにあたっては、経済動向を導き出すためにどのような質問をすればよいか悩みましたが、上司のフォローもあり、無事に公表を迎えられました。そのときの安堵感と大きな達成感、支えてくれた周りの人への感謝の想いは今でもはっきりと覚えています。

これが財務専門官! 幅広い視野を持って働ける。

国全体に関わる業務から特定の地域に関わる業務まで携わるため、幅広い視野で仕事ができることも魅力です。地域と中央省庁をつなぐ財務局の役割を果たすために、国全体の政策の方向性をとらえながら、それぞれの地域が持つ特性を施策に反映させることができます。



国有地の活用事例:福岡武道館用地

これが財務専門官! 1年目から、責任感を持って。

入局1年目から担当を割り振られることに不安に感じるかもしれませんが、こうした経験の積み重ねが成長への近道です。わからないことがあっても上司や先輩に気軽に質問することもでき、しっかりと支えてもらえるので、安心して挑戦してほしいです。



法人企業統計調査に関する記者レクの様子

専門知識を深めながら さまざまな業務に携われる。

九州財務局採用／石丸 淳一



地域を支える 役割を担いたい。

関東財務局採用／大木 菜々子



国家公務員として、専門知識を深めながら財政・金融に関する幅広い業務ができること、また職場の和やかな雰囲気や研修制度に魅力を感じました。

配属された金融監督部門では、金融機関に対して、コロナ禍で経営状況が厳しい事業者への支援を促すことに加え、地域の経済状況や金融機関の課題を分析するため、金融機関の役員の方と話をすることが多くありました。地域金融機関は地域の事業者にとって欠かせない存在であるため、金融監督業務を通じてまちに貢献できることに大きなやりがいを感じます。

財務専門官を志望した理由は、財政・金融のプロフェッショナルとして、地域にとって重要な役割を担う地域金融機関や地方公共団体をサポートし、人々の生活を豊かにしたい、地域活性化に携わりたいと思ったからです。

入局後は、地方公共団体に対する財政融資資金の貸付業務に携わりました。財政融資資金は、地方公共団体に低利で貸し付け、病院や学校などの公共施設の建設をサポートすることができます。また、業務のなかで、地方公共団体の方と直接話をする機会が多く、その地域独自の課題や取組を直に聞くことができ、自らの知見が広がりました。

これが財務専門官！ 財政・金融のプロであるために。

金融部門に限らず、他の業務においても、土地家屋調査士や地方公共団体の方など、その道のプロと接する機会が多くあります。国として適切な判断・対応ができるよう、専門知識の習得は重要です。私も財務専門官の手厚い研修制度を活用して学びを深め、業務に役立てています。



金融に関するグループワーク研修の様子

これが財務専門官！ さまざまな形で地域の役に立つ。

融資業務をはじめ、財務局の業務は地域に与える影響が大きいです。財政融資資金を活用した施設が、地域のにぎわい創出や新たな雇用につながったときは、自分の仕事が陰ながら地域の役に立っていると肌で感じ、達成感を得られました。



財政融資資金の活用事例：道の駅保田小学校